

競技規則

- 1, 試合は組合せ表のとおりとする。
- 2, ベンチは組合せ表の左がオフィシャルに向かって右側、ユニフォームは淡。ベンチ入りは、選手(15名以内)・ヘッドコーチ1名・アシスタントコーチ1名・マネジャー1名・チーム関係者の合計19名以内とする。
- 3, ユニホームは4番からとし、胸と背にはっきりと分かる番号をつけること。キャプテンは4番とする。キャプテンが4番以外の時は、あらかじめスコアシートにCAP又は番号に○を記入する。4番からの連番でなくてもよい。
- 4, メンバー表は連盟指定の用紙に記入し、試合開始前にオフィシャルと相手チームに提出する。オフィシャルには、県ミニ連より配布されたファール表も提出する。
- 5, 試合時間は6分－1分－6分－5分－6分－1分－6分のクォーター制とする(ただし初日の予選リーグは、5分－1分－5分－3分－5分－1分－5分とする。)タイムは審判のすべての笛で止まる。
- 6, 予選リーグ、トーナメント戦ともに、同点で試合が終了した時は、2分後に3分間の延長を行う。第4クォーター終了時のファールは継続する。3分間の延長で、得点と同じならば、繰り返し行う。なお、タイムアウトは各延長時限に両チームに1回ずつ認められる。
- 7, 予選リーグ5チームブロックの場合、2勝が2チームとなった場合と、直接対決の無い1勝1敗が2チームとなった場合は決定戦を行う。
- 8, オフィシャルは、予選リーグは組合せ表に書かれているチームで行う。
- 9, 第1クォーター・第3クォーターに出場する選手は、審判が1分前の合図をしたら直ちに、また第2クォーター・第4クォーターに出場する選手は、前クォーター終了直後にオフィシャルに出場選手を報告しなければならない。
- 10, 試合時間を10分過ぎても対戦相手が来ない場合は、不戦勝とする。
- 11, 試合時間が遅れた場合は、前試合終了後10分後に開始する。ただし、連続試合及びTO後の準備のため20分後とする。
- 12, キャプテン・プレイヤー・チーム関係者は、いかなる場合も審判の判定に抗議できない。
- 13, やむをえず選手の変更をする場合は、当日の朝大会本部に申し出て承認を受け、試合開始前に審判及び対戦チームに報告をする。
- 14, 競技規則は、現行日本バスケットボール協会競技規則及びミニバスケットボール競技規則を準用し、マンツーマンを推進する。なお、最終日は、マンツーマンコミッショナーをつける。